

Makita

取扱説明書

充電式 ワークライト

モデル ML818



このたびは充電式ワークライトをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



もくじ

はじめに

主要機能	2
安全上のご注意	3
各部名称	10
標準付属品の確認	10
別販売品のご紹介	11

ご使用前の準備

バッテリーの充電	12
バッテリー/充電器の取り扱い	13
使用前に知っておいていただきたいこと	14

使い方

バッテリーの取り付け/取りはずし方法	15
本製品の操作	16
・ ライトの点灯	16
・ 点灯箇所の変更	17
・ ライトの角度設定	18
・ ライトの伸ばし方/折り畳み方	19
・ メタルフックについて	20
・ ストラップの取り付け方	21
・ 引っ掛け伸縮フック（別販売品）を使用する	22

保守／点検

保守	26
故障かな？と思ったら	27

はじめに

主要機能

モデル	ML818
主要機能	
バッテリー (別販売品)	リチウムイオンバッテリー
	対応バッテリーの詳細は「別販売品のご紹介」を参照ください。
電圧	直流 14.4 V / 18 V
使用光源	LED
光束（全灯時）	High : 1,700 lm Medium : 800 lm Low : 400 lm
本製品寸法※ 1	折り畳んだ状態：長さ 677 mm × 幅 80 mm × 高さ 119 mm 伸ばした状態※ 2：1,019 mm × 80 mm × 152 mm
質量※ 1	1.7 kg

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

※ 1：BL1860B 装着時

※ 2：メタルフック収納時

1 充電当たりの連続点灯時間

電圧	使用バッテリー	連続点灯時間（全灯時）※		
		High	Medium	Low
14.4 V	BL1415N	約 1.0 時間	約 2.2 時間	約 4.0 時間
	BL1430B	約 1.6 時間	約 3.5 時間	約 7.0 時間
	BL1450	約 3.0 時間	約 6.5 時間	約 14 時間
	BL1460B	約 3.3 時間	約 7.0 時間	約 15 時間
18 V	BL1815N	約 1.3 時間	約 2.8 時間	約 5.5 時間
	BL1820B	約 1.7 時間	約 3.5 時間	約 7.5 時間
	BL1830B	約 2.4 時間	約 5.0 時間	約 10 時間
	BL1850B	約 4.0 時間	約 9.5 時間	約 19 時間
	BL1860B	約 5.0 時間	約 11 時間	約 23 時間

※：連続点灯時間は参考値です。バッテリーの充電状態、使用環境により異なります。

安全上のご注意

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。

注意文の  **警告** ・  **注意** ・  **注** の意味について

ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

充電式製品共通の安全上のご注意

⚠ 警告

使用環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電式製品から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・ 作業者以外、充電式製品や充電器のコードに触れさせないでください。
4. 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。
 - ・ 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。
5. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。
 - ・ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

電気に関する安全事項

1. 充電器の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、電源プラグをアダプタプラグなどで接続しないでください。また、接地付きプラグは確実にアースをしてください。
 - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 充電式製品、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
 - ・ 充電式製品や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
 - ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
3. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
4. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
5. USB 電源端子付き製品の場合、USB 電源部の端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - ・ 釘、針金が USB 電源端子部に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 警告

充電式製品の使用と手入れ

1. スイッチ付き製品の場合、スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・ スイッチで始動および停止操作のできない充電式製品は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
2. 充電式製品の誤始動を防ぐために、使用後はスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
3. 使用しない充電式製品は、子供の手の届かない乾燥した鍵がかかる場所に保管してください。
 - ・ 充電式製品や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
 - ・ 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
 - ・ バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください。
4. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

バッテリーに関する安全事項

1. バッテリーを差し込む際に、スイッチが入らないようにご注意ください。
 - ・ 意図しない起動は事故につながります。
2. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
3. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・ 本製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
4. バッテリーの端子部を金属などに接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・ 本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください（バッテリー付きの場合）。
5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
6. バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
 - ・ 火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
7. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・ 発火、破裂の恐れがあります。
8. バッテリーに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。
9. 分解・改造をしないでください。
 - ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

⚠ 警告

10. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
11. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ バッテリーを周囲温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
12. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
 - ・ バッテリー内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
13. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
 - ・ 損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。
14. 使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
15. バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
 - ・ 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
 - ・ 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。
16. 使用中、使用後にバッテリーが熱くなることがあります。やけど、低温やけどの原因になるため注意してください。
 - ・ 使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているためやけどの恐れがあります。
17. バッテリーに切りくず、ほこり、土などがたまらないようにしてください。
 - ・ 異常発熱によりやけどしたり、発火、破裂または、作動不良によりけがに至る恐れがあります。
18. バッテリーを使用する前に、充電器、バッテリー、バッテリーを使用する製品に関するすべての取扱説明と注意表示をお読みください。
19. バッテリーは子供の手が届かない場所に保管してください。

整備

1. 充電式製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
 - ・ 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
 - ・ アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。

⚠ 警告

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- ・ 破損した部品の交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
 - ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても機能しないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。
- #### 2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- #### 3. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
- ・ 爆発や火災の恐れがあります。
- #### 4. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
- ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを挿し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- #### 5. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
- ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- #### 6. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
- #### 7. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。
- ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

⚠ 警告

8. 正しく充電してください。

- ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。
- ・ 昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・ ラベルに「発電機」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・ 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ バッテリーは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリーや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
- ・ 充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

9. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

- ・ 感電の恐れがあります。

10. 充電製品を高圧電線の近くで使用しないでください（高圧電線対応製品は除く）。

- ・ 誤動作や故障する恐れがあります。

11. 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

- ・ 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm ²	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

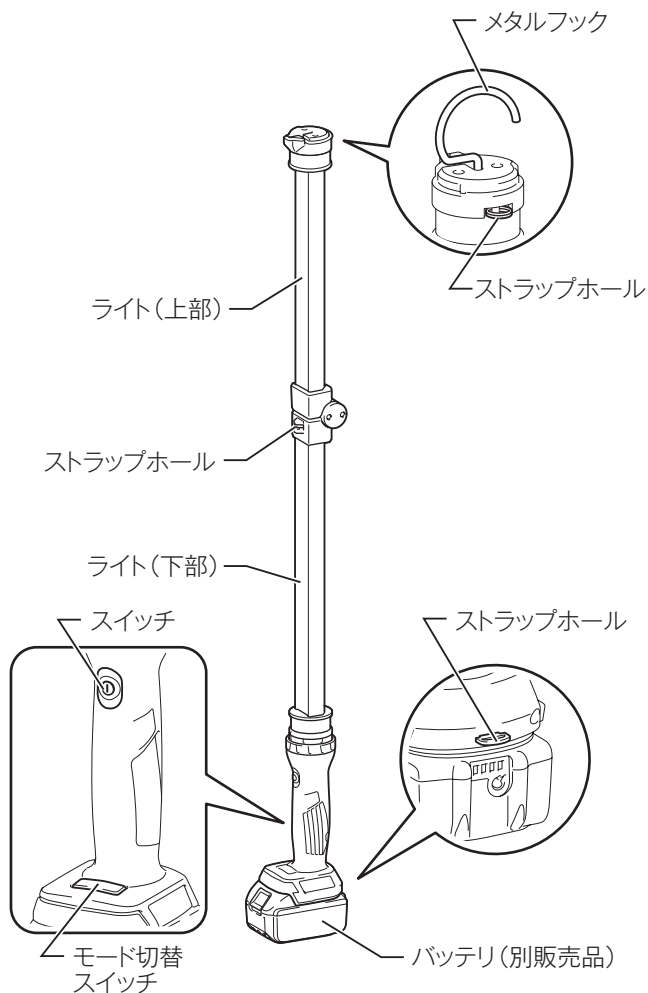
充電式ワークライト安全上のご注意

先に充電製品として共通の注意事項を述べましたが、ワークライトとして、さらに次の注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. ライトを直接のぞき込んだり、目に当てないでください。
 - ・ ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。
2. 点灯したまま、布やダンボールなどをかぶせないでください。
 - ・ 発火の恐れがあります。
3. 本製品は防水構造ではありません。
 - ・ 水洗いしたり、雨中や湿気の多いところで使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
4. ライト内部をピンセットなどの金属でさわらないでください。
 - ・ 短絡して発煙、発火、破裂の恐れがあります。
5. 本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。
6. ライトを使用しない場合は、ライトのスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。
7. 点灯中や使用直後はライト照射部が高温になることがありますので触れないようにしてください。

各部名称

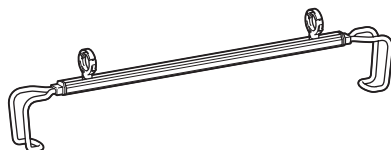


標準付属品の確認

標準付属品	モデル	ML818
バッテリー		×
充電器		×
ストラップ		○

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 引っかけ伸縮フック
部品番号：A-75378



バッテリーおよび充電器

品目	品名	部品番号
使用可能バッテリー（容量）	BL1415N（1.5 Ah）	A-58235
	BL1430B（3.0 Ah）	A-60698
	BL1450（5.0 Ah）	A-59259
	BL1460B（6.0 Ah）	A-60660
	BL1815N（1.5 Ah）	A-60311
	BL1820B（2.0 Ah）	A-61715
	BL1830B（3.0 Ah）	A-60442
	BL1850B（5.0 Ah）	A-59900
	BL1860B（6.0 Ah）	A-60464
対応充電器	DC18RC（急速充電器）	JPADC18RC
	DC18RD（2口急速充電器）	JPADC18RD
	DC18RE（急速充電器）	JPADC18RE
	DC18RF（急速充電器）	JPADC18RF
	DC18SD（充電器）	JPADC18SD
	DC18SF（4口充電器）	JPADC18SF
	DC18SH（2口充電器）	JPADC18SH

ご使用前の準備

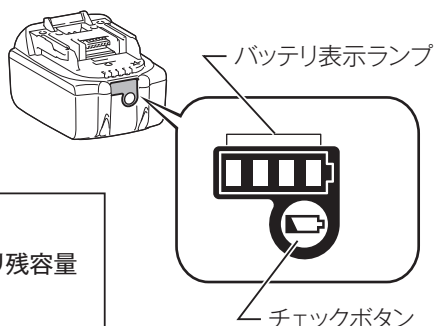
バッテリーの充電

- ・ バッテリーは別販売品です。

バッテリー残容量表示

モデル名の末尾に「B」の付くバッテリーは、残容量表示機能が付いています。

- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



バッテリー表示ランプ	バッテリー残容量
:点灯 :点滅 :消灯	
	75 % - 100 %
	50 % - 75 %
	25 % - 50 %
	0 % - 25 %
	充電してください。
 ↓ ↑ 	バッテリーの異常です。

注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- ・ バッテリー保護機能が働いた際は、左端のバッテリー表示ランプが点滅します。

バッテリーの充電方法

- ・ お客様がお持ちの充電器の取扱説明書に従って充電を実施してください。

バッテリー／充電器の取り扱い

- ・ バッテリー、充電器は別販売品です。

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品または充電器からバッテリーを抜いて保管してください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

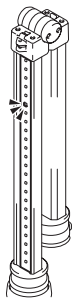
充電器の点検・修理・保管方法

- ・ お客様がお持ちの充電器の取扱説明書に従って実施してください。

使用前に知っておいていただきたいこと

本製品およびバッテリーの保護機能

本製品を使用中、下記状態になりますと自動消灯しますが、これは保護機能によるものです。

保護機能	お知らせ表示
・ 本製品を使用中、バッテリーの容量が少なくなるとLEDを1灯残して自動消灯します。そのまま使用を続けると約5分で完全に消灯します。 ・ 本製品よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。	

- ・ 上記以外の症状で停止した場合、「故障かな?と思ったら」(27ページ参照)に従って点検してください。

バッテリーの取り付け／取りはずし方法

⚠ 警告

バッテリーは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

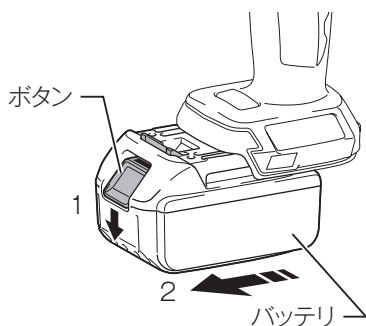
取り付け方

- ・ バッテリーを本製品の溝に合わせ、赤色部が見えなくなるまで差し込みます。



取りはずし方

- ・ バッテリーのボタンを
 1. 矢印方向に押しながら
 2. 引き出します。



本製品の操作

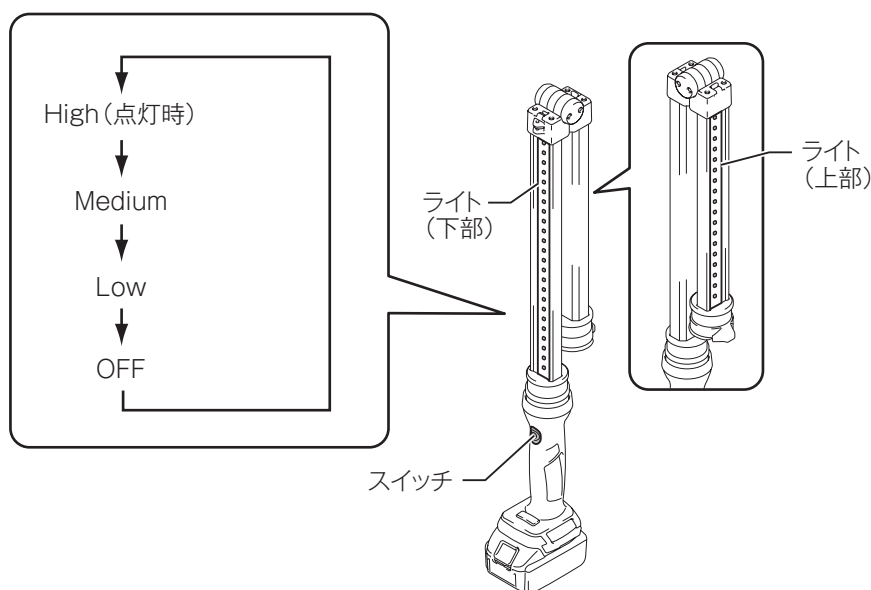
ライトの点灯

⚠ 注意

ライトを直接のぞき込んだり、目に当てないでください。

- ・ ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

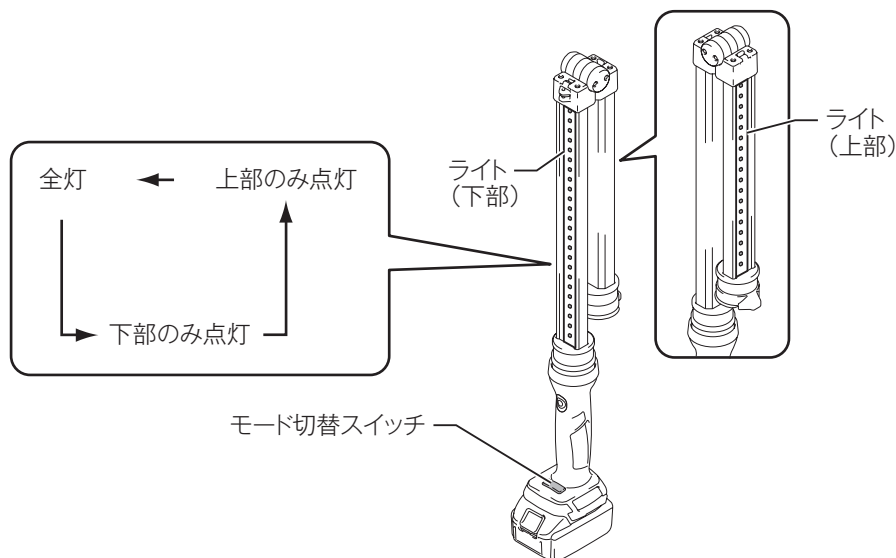
- ・ スイッチを押すとライトが点灯し、下記のようにスイッチを押すたびに輝度が切り替わります。



- ・ ライトを点灯 (OFF → High) した際は、High になるまで徐々に明るくなります。
- ・ ライトの点灯箇所は選択している点灯モードによって異なります (「点灯箇所の切替」(17 ページ) 参照)。

点灯箇所の切替

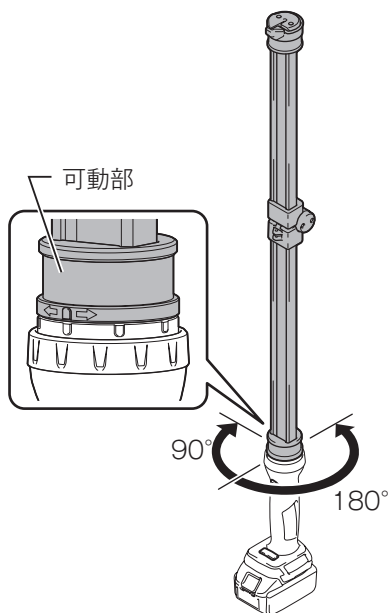
- ・ モード切替スイッチを押すごとにライトの点灯箇所が下記のように切り替わります。



- ・ メモリ機能により前回 OFF 時の点灯状態を記憶します。
- ・ 再点灯した際は、記憶した箇所が点灯します。

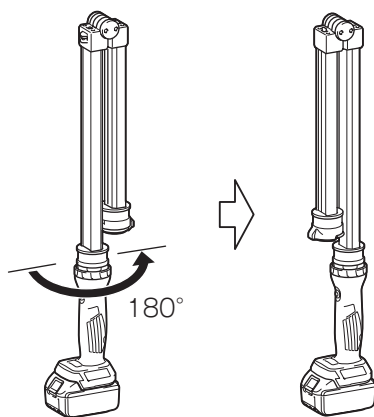
ライトの角度設定

- ・ ライトは 45 度毎に 7 段階の角度設定ができます。図の位置から時計回りへ 90 度、反時計回りへ 180 度まで回転できます。



注

- ・ 本製品を自立させて使用する際は、本製品の重心が安定するようにライトを 180 度回転させた図の状態でご使用いただくことをおすすめします。



ライトの伸ばし方／折り畳み方

⚠ 注意

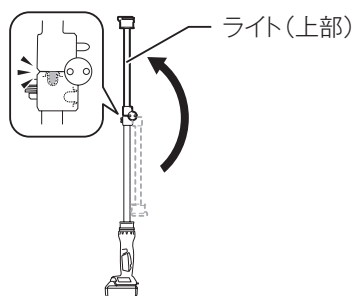
ライトの折り畳み時に、可動部で指を挟まないように注意してください。

注

- 本製品を自立させて使用する際は、ライトを折り畳んだ状態で使用してください。伸ばした状態で自立させると転倒する恐れがあります。

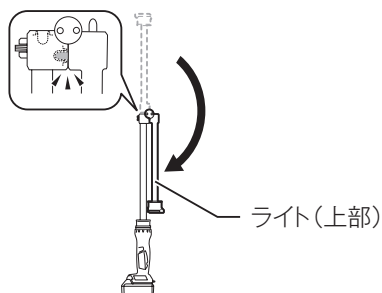
■ 伸ばし方

- ライト（上部）を矢印方向にカチッと音がするまで、真っすぐに引き上げます。



■ 折り畳み方

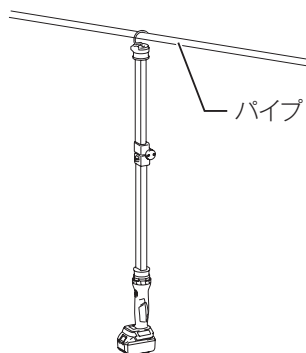
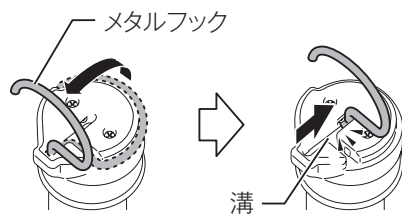
- ライト（上部）を矢印方向にカチッと音がするまで折り畳みます。



メタルフックについて

■ 使い方

- ・ 図のようにメタルフックを引き起こした後、溝に沿って中央部にカチッと音がするまでスライドさせます。
- ・ パイプなどに引っ掛けておくことができます。



■ 収納の仕方

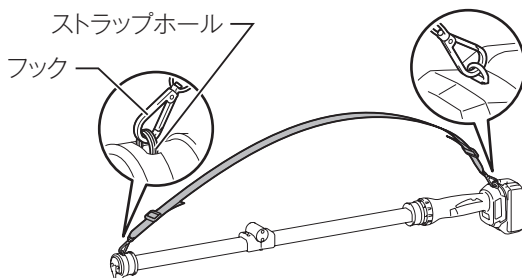
- ・ 使い方とは逆の手順でメタルフックを収納します。

ストラップの取り付け方

- ・ ストラップは本製品を伸ばした状態と折り畳んだ状態で取り付けることができます。

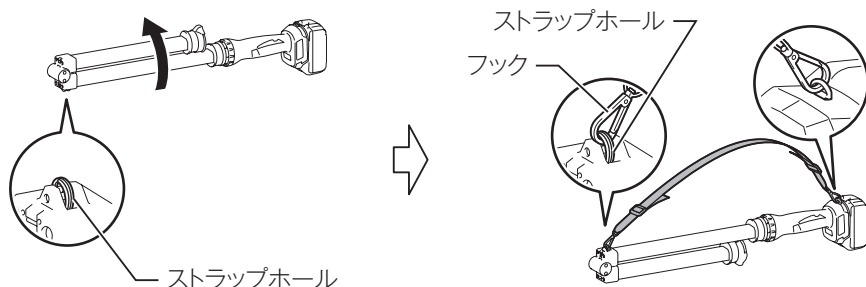
①本製品を伸ばした状態

両端のストラップホールにフックを取り付けます。



②本製品を折り畳んだ状態

ライトを折り畳んだ後、矢印の方向に 180 度回転させます。両端のストラップホールにフックを取り付けます。



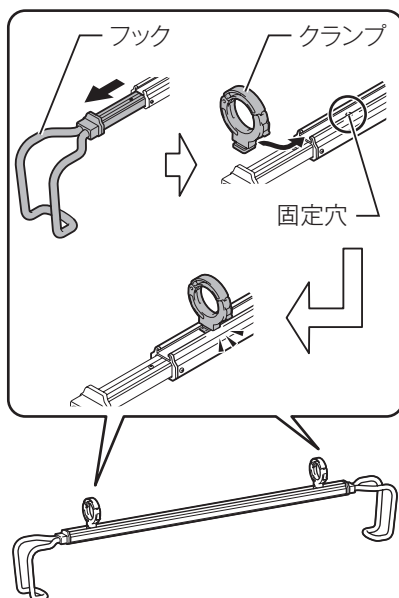
引っかけ伸縮フック（別販売品）を使用する

⚠ 注意

引っかけ伸縮フックの可動部に指を挟まないように注意してください。

■ クランプを取り付ける

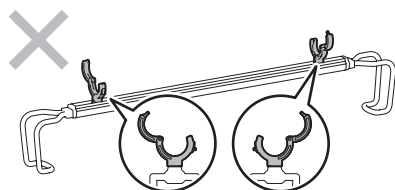
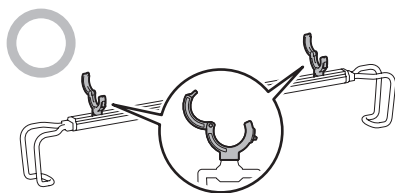
1. フックを外側に引き出しながら、クランプをレールの端から固定穴の位置にカチッと音がするまでスライドさせます。



2. もう片方のクランプも同様に取り付けます。

注

- ・ 左右のクランプは同じ向きに取り付けてください。

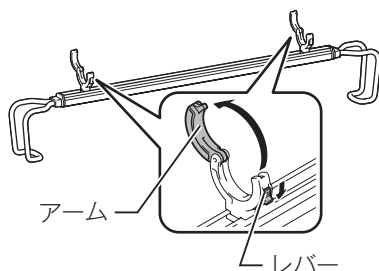


■ 引っかけ伸縮フックへの取り付け方

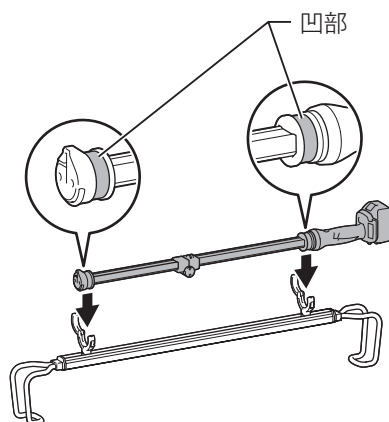
⚠ 注意

引っかけ伸縮フックに本製品が確実に固定されていることを確認してください。

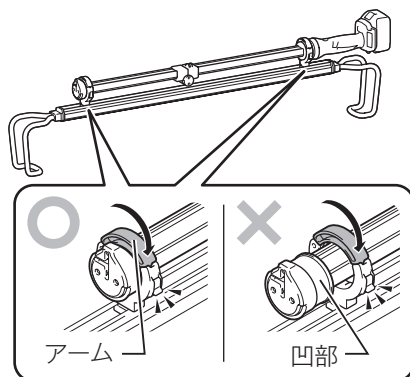
1. 引っかけ伸縮フックを水平な場所におきます。
2. クランプのレバーを押し下げて、アームを開きます。



3. 図のように本製品の凹部がクランプの位置に合うようにして、本製品を上から押し込みます。



4. クランプのアームを閉じます。
・ 本製品の凹部が、クランプの位置とずれていないことを確認してください。



■ 引っかけ伸縮フックからの取りはずし方

- ・ 取り付け方と逆の手順で取りはずします。

■ 使い方

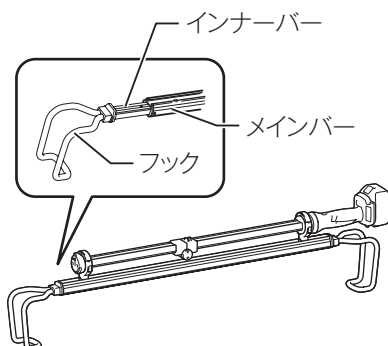
⚠ 注意

引っかけ伸縮フック使用時は、フックが確実に固定されていることを確認してください。

体重を支えるために本製品や引っかけ伸縮フックを握ったり、本製品以外の物を引っかけ伸縮フックにぶら下げたりしないでください。引っかけ伸縮フックが破損する恐れがあります。

フックはスプリングによって自動的に戻るため、はずすときに手や指を挟まないように注意してください。

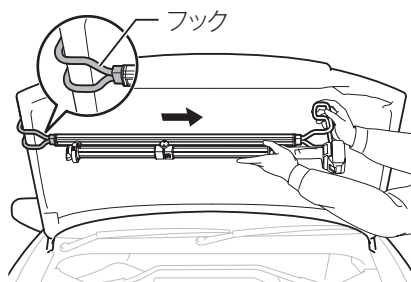
引っかけ伸縮フックのインナーバーを持って操作すると手や指を挟む恐れがあります。メインバーとフック部を持って操作してください。



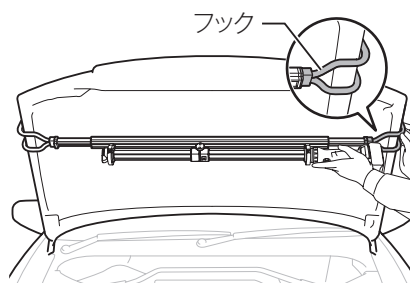
- ・ 引っかけ伸縮フックを幅のある場所に引っ掛けて本製品を使用できます。引っかけ伸縮フックの取り付け幅は、1,130 mm ~ 1,900 mm です。この数値はフックを使用できる最大範囲を示しており、設置する場所・形状によって取り付け可能幅が異なる場合があります。

ボンネット取り付け例

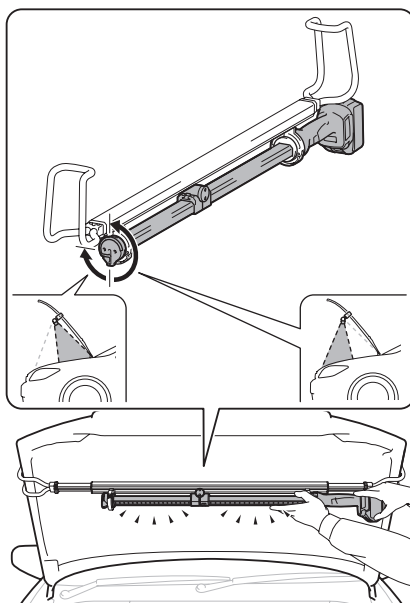
1. フックをボンネットの端に引っ掛け、引っかけ伸縮フックを引き伸ばします。



2. もう片方のフックをボンネットの端に引っ掛けます。



3. フックがボンネットに確実に固定されていることを確認します。
4. スイッチを押して、ライトを点灯させます。
5. 本製品を回転させて、照射角度を調整します。



注

- ・ バッテリーの質量が重い場合はライトのみを回転させて調整できます（「ライトの角度設定」（18 ページ）参照）。

保守

⚠ 警告

保守、点検の際は、必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリーが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリーを充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 14 ページ参照。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリー、充電器を一緒にお持ちください。

ML818-JP-2304
IWT

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）